

スタンプショウはかた2021に参加して

松井恒雄

今年は10月16日(土)朝から天気は曇天で、会場のTKPカンファレンスティ博多に10時すぎに集合し会場の設営を始め10時40分前には終了し、11時から会場に入れるようになり、受付をすませた方が入場されました。会場はゆっくりして展示切手をゆっくり見ることが出来るようでした。一方、切手商ブースの方は、夫々のコーナーに自分の欲しい物を買い求める人が多数居た様です。特別出品はJPS鹿児島支部長の永吉秀夫氏の「書状10円期の記念特殊切手」と福岡支部の会員の作品及びジュニアの作品7名が展示されました。

16時から特別作品の永吉氏による「書状10円期の記念特殊切手」の展示リーフの解説が行われました。来場された皆さんが熱心に聞かれていました。博多北局臨時出張所で記念小型印を押印しました。

翌日の17日(日)も10時から開催され、入場者も展示の切手を見たり、切手商のブースで自分の欲しい切手を見ている人が多くありました。

午後3時には終了し会場を撤去スタンプショウも終了しました。

2日間で約150名の参加者がありました。天候が悪かったため昨年より少なかったようです。

